

2022年度 第1回東大入試実戦模試志望動向<前期> 2022/09/05

- 志望者数は、全体では指数 95 のやや減少。文理別では、文科類は指数 96、理科類は指数 95 で、いずれもやや減少。
- 文科一類は、指数 106 のやや増加で、模試では 5 年ぶりに増加。しかし、平均偏差値は 0.7 ポイントダウンで、難化傾向はない。
- 文科二類は、指数 94 のやや減少で模試では 2 年連続やや減少。平均偏差値は 0.3 ポイントのわずかなアップで易化はなく、難易度は前年度並。
- 文科三類は、指数 88 の減少。平均偏差値は 0.4 ポイントアップだが、やや易化傾向。
- 理科一類は、指数 94 のやや減少。平均偏差値も 0.1 ポイントのわずかなダウンで、やや易化傾向。
- 理科二類は、指数 98 の微減。平均偏差値は 0.2 ポイントのわずかなアップ。全体としては前年度並の入試。
- 理科三類は、指数 97 のやや減少で、模試では 6 年連続減少となり、最難関医学部医学科への敬遠傾向は継続しており、底が見えない。平均偏差値は 0.4 ポイントアップしており、少数激戦の厳しい入試が継続。第 1 段階選抜の実施予告倍率が 3.5 倍→3.0 倍に厳しくなるので、共通テストでの大きなミスがないように注意したい。

2022年度 第1回東大入試実戦模試 志望状況 2022/09/05

大学	科類	志望者指数		平均偏差値差	
		2022年度 /2021年度	2021年度 /2020年度	2022年度 /2021年度	2021年度 /2020年度
東大	文一	106	96	-0.7	+0.8
	文二	94	95	+0.3	+0.2
	文三	88	100	+0.4	-0.5
	理一	94	101	-0.1	+0.3
	理二	98	98	+0.2	-0.1
	理三	97	95	+0.4	-0.5
	文科類	96	97		
	理科類	95	100		
	合計	95	99		

